

# Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度		2023年度	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	子ども教育学科					
科目名称	障害児教育入門					授業形態	講義				
科目コード	750135	単位数	2単位	配当学年	1	実務経験教員	○	アクティブ ラーニング			
担当教員名	川田 耕太郎									ICT活 用	
授業概要	<p>本授業の目的は、障害のある子どもの理解と障害のある子どもに対する教育について学ぶことである。特別支援学校等での指導経験を活かし、学校の現状を踏まえながら障害児教育についての理解を図る。具体的な内容としては、障害児教育のあゆみや知的障害、肢体不自由、病弱・身体虚弱、視覚、聴覚障害などの様々な障害のある子どもの状態等の理解と子どもの教育的ニーズと障害の状態等に応じた学びの場や、そこで行われる教育について理解を深めることである。</p>										
関連する科目											
授業の方法と進め方	<p>授業は、プレゼンテーションを用いた講義を中心としながら、グループによるディスカッションや意見交換を行い、学生が自ら考えたり、他者と協議したりすることで思考を深めていく機会を設ける。</p>										
授業計画【第1回】	<p>障害とは何か 障害とは何なのか、その定義や捉え方について学ぶ。</p>										
授業計画【第2回】	<p>障害のある子ども 「障害のある子ども」とは、どのような状況にある子どもなのかについて学ぶ。</p>										
授業計画【第3回】	<p>障害児教育の歴史と現状 障害児教育の始まりと特別支援教育までの歩みと現状について学ぶ。</p>										
授業計画【第4回】	<p>視覚障害・聴覚障害 視覚障害と聴覚障害についての基本的な理解と教育内容や教育方法について学ぶ。</p>										
授業計画【第5回】	<p>肢体不自由・病弱 肢体不自由と病弱についての基本的な理解と教育内容や教育方法について学ぶ。</p>										
授業計画【第6回】	<p>言語障害・情緒障害 言語障害と情緒障害についての基本的な理解と教育内容や教育方法について学ぶ。</p>										
授業計画【第7回】	<p>知的障害 知的障害についての基本的な理解と教育内容や教育方法について学ぶ。</p>										
授業計画【第8回】	<p>重度・重複障害 重度・重複障害についての基本的な理解と教育内容や教育方法について学ぶ。</p>										
授業計画【第9回】	<p>発達障害 LD・ADHDについての基本的な理解と教育内容や教育方法について学ぶ。</p>										
授業計画【第10回】	<p>発達障害 自閉症についての基本的な理解と教育内容や教育方法について学ぶ。</p>										
授業計画【第11回】	<p>障害のある子供の学びの場・特別支援学校 特別支援学校における教育内容について学ぶ。</p>										

授業計画 【第12回】	障害のある子供の学びの場・特別支援学級 特別支援学級における教育内容について学ぶ。
授業計画 【第13回】	障害のある子供の学びの場・通級指導教室 通級指導教室における教育内容について学ぶ。
授業計画 【第14回】	障害のある子供の学びの場・通常の学級 通常の学級における特別支援教育について学ぶ。
授業計画 【第15回】	障害のある子供への教育における課題 特別支援教育の現状と課題について学ぶ。
授業の到達目標	1. 障害の捉え方について説明することができる。 2. 障害のある子供についての基本的な理解、障害の状態等に応じて多様な学びの場で行われる特別な教育の内容を説明できる。 3. 授業中のディスカッションや振り返りで、自分の意見をもち、他者と共有しながら考えを深めることができる。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(2)
授業時間外の学習 【予習】	授業の中で自分の考えや他者との話し合いを求めため、各自で授業内容について確認や予習しておく。(30分程度)
授業時間外の学習 【復習】	受講後は小テストを複数回実施するので、学習内容を確認、復習しておく。(1時間程度)
課題に対する フィードバック	小テストは評価後、返却及び解説をする。
評価方法・基準	以下の項目に基づいて評価する。 1) 授業に臨む態度と小テスト等の内容(20%) 2) 定期テスト(80%)
テキスト	テキストは使用せず、適宜プリント等を配布する。
参考書	・文部科学省 障害のある子供の教育支援の手引 ・文部科学省 特別支援学校学習指導要領解説 総則編(幼稚園・小学部・中学部) ・文部科学省 特別支援学校学習指導要領解説 各教科等編(小学部・中学部)
備考	15年間、特別支援学校(知的障害、肢体不自由、病弱)、3年間、小学校に勤務。また、4年間、鹿児島県総合教育センター特別支援教育研修課において研究主事兼指導主事、4年間、鹿児島市教育委員会において特別支援教育担当指導主事として勤務した。